

平成20年8月7日

第3回 那珂樋管設置魚類迷入  
(吸い込み)防止対策効果試験  
検討委員会 資料-3

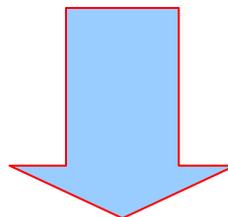
# 論点整理と今後の検討方針について

国土交通省 関東地方整備局

常陸河川国道事務所・霞ヶ浦導水工事事務所

## 第2回委員会での指摘

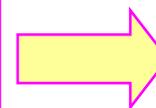
桜川まで水を持ってくるという実験についての検討が、この委員会での本来の役割だが、その先の事業が進んだ段階での検討について、事務局で検討して頂きたい。



- I 引き続き実物大実験のモニタリングを通して検討を続ける事項
- II 実物大実験のモニタリング以外に視野を拡大し検討を行うべき事項

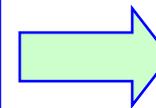
## 第2回までの委員会における論点

- ・モニタリングの事前調査
- ・モニタリング項目、手法、評価
- ・アユ、サケ以外の魚種等の生態に関する検討
- ・仔アユの降下量調査・解析手法
- ・魚類等の迷入による影響



引き続き実物大実験のモニタリングを通して検討を続ける事項

- ・外来種の移送による影響
- ・汽水域、河口域の生態の状況
- ・下流の河川、沿岸域の環境に対する影響
- ・取水による流量減少の魚類等への影響
- ・流量変化に伴う水質の変化
- ・那珂川の河川環境の保全



実物大実験のモニタリング以外に視野を拡大し検討を行うべき事項

## 検討内容

霞ヶ浦導水事業に関し、那珂樋管の魚類迷入(吸い込み)防止等の那珂川の水産資源保全対策について、科学的に評価・検証する。

## 引き続き実物大実験のモニタリングを通して検討を続ける事項

那珂川から桜川への通水試験による魚類迷入(吸い込み)の影響

## 実物大実験のモニタリング以外に視野を拡大し検討を行うべき事項

- ・那珂川からの取水による影響
- ・霞ヶ浦からの送水による那珂川への影響



水産資源・生態系への影響